

子どもの本だな 6

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

おさとぼうしうり

スロボドキーナさく・え

まつおか きょうこやく (福音館書店)

むかし、帽子を頭の上に積み重ねて売り歩行商人がいました。

ある日、帽子うりが、大きな木の下で昼寝をして目を覚ますと、頭には自分の帽子しかありません。あちこち探し、木の上を見上げると、枝という枝にさるがいて、さるといいうさるが帽子をかぶっていました。帽子うりが、指をつきつけ、帽子をかえしてくれという、さるたちも指をつきつけ、「ツー、ツー、ツー」。帽子うりが両腕を振り回しても、足を踏み鳴らしても、さるたちは「ツー、ツー、ツー」というばかり。

腹を立てた帽子うりが、帽子を地面に投げつけると、さるたちも帽子を地面に投げ落とすという愉快的結末です。ミントグリーンを背景に、オレンジや黒のきいた絵は鮮やかで、帽子うりとさるたちのやりとりをユーモラスに描いています。読んでもらえば五歳位から。(竹内)

がんばれヘンリーくん

ベバリイ・クリアー作

松岡 享子訳 (学習研究社)

ヘンリーは小学3年生の男の子です。ある日、ヘンリーは街角で犬を見つけ、アバラーと名付けて飼うことにしました。バスに乗せて家に連れて帰ろうとしますが、犬は乗せられないと断られます。箱にアバラーを入れましたが、ふたがないからとまた断られました。ヘンリーは考え抜いた末、大きなショッピングバッグにアバラーを入れ、紙とひもでおおいかくして、なんとかバスに乗り込みました。ところがアバラーは、バッグを破って出てきてしまいました…。

バスの中での騒動にはらはらしますが、迎えに来たパトカーで帰るヘンリーに大満足です。他にも、グッピーが百万匹まで増えてしまったり、アバラーの元の飼い主が現れたり、次々に起こる事件がユーモアたっぷりに描かれています。ゆかいなヘンリーくんシリーズ第1巻目。

(池之上)

地下水

「ラッパずいせん きいろのぼうし
／ラッパずいせん みどりのきもの
：」(A・A・ミルン詩 小田島雄志 小
田島若子訳) 雨が続きようやく春らし
くなってきた日、思い浮かぶのは「ラッ
パずいせん」と題された短い詩。もう少
し季節が進み、畑の麦が日に日に伸びて
一面緑になったころ、口をついて出るの
は、「時は春、／日は朝(あした)、／片
岡に露みちて、…」と続く7行の「春の
朝」(ロバート・ブラウニング詩 上田
敏訳)。学生時代、国語の教科書で出会
った詩はどれも生真面目で難しくて苦
手だったが、おだやかな景色が眼に浮か
ぶこの詩は暗唱が課題になったことも
あり、春が来るたびに思い返していた。
幼い頃に親しんだのは「マザーグー
ス」。かごに乗って月よりも高く飛ぶお
ばあさんや、世界中の木を集めて大きな
一本の木にしたり、月明かりの元で遊び
おまんじゅうを焼く子どもたち…。やさ
しい言葉でリズムよく語られる唄は、ど
れもわくわくさせられたり不思議だっ
たりと、何度読んでもあきることがな
かった。図書館員になり、ストーリーテリ
ングの研修会や図書館員の勉強会で、
デ・ラ・メアやブレイクの詩の暗唱を聞
いた。自分ではなかなか覚えられないけ
れど、少しずつ暗唱できる詩を増やして
いきたい。(片木)

『101年目の孤独 希望の場所を求めて』 高橋 源一郎 著

岩波書店 168頁 2013年12月刊 1,800円 (請求記号) 効

著者の次男は、二歳のとき急性脳炎のため病院に運ばれ、「このまま亡くなる可能性が三分の一、助かったとして重度の障害が残る可能性が三分の一」と宣告される。幸い、次男は奇跡的に回復したのだが、次男の治療中、二ヶ月間医療センターに通い、亡くなっていく何人もの子どもたちやその家族に接した経験は、その後の著者の生き方を変えた。社会的に「弱者」と呼ばれる人たちの施設やその人たちと共に生きる周りの人々を訪ね、その営みについて調べる日々が始まった。

ダウン症の子どもたちの絵画教室、身体障がい者ばかりの劇団、非電化工房、クラスも試験も宿題もない学校。不治の病の子どもたちのホスピスでは、四歳の少女ベアトリスに惹かれ、彼女の父親に話を聞く。娘に「わたし、死ぬの？」と聞かれ「誰だって死ぬんだよ」と答える父親は「わたしはベアトリスに嘘はつきたくないのです。それは、いけないことだと思うのです。彼女の尊厳を穢すことになるのです」と言う。また、ホスピスで牧師や神父の役割をするチャプレンのマークは、ホスピスが悲しみと喜びの両面をあわせ持つ「光に満ちた場所」であり、悲しみの場所ではないと語る。

著者が訪れる施設は、どこもエネルギーに満ち、決してひよわな「弱者」の場所ではない。人間にとってゆっくりと生きることがいかに大切か、もし明日、自分や家族が障がいを持つ身になったとしてどう生きるか、色々と考えさせられる。著者が紹介する人々に会いたくなり、彼らについてもっと深く知りたいと思わせる一冊である。(池田)

お 知 ら せ

開館時間の変更のお知らせ

月曜日(第2・4・5)の開館時間を
10:00~18:00に延長しました。

カレンダーの×印は休館日です。開館は10時から6時まで。金曜日は午後8時まで開館しています。

4月・5月の移動図書館(いずれも木曜日です)

4月	5月	10:30 ~11:00	11:10 ~11:40	14:30 ~15:00	15:10 ~15:40	16:00 ~16:30
10日	8日	塚森 公民館		福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広南 公民館
17日	15日	岩見構下 公民館	岩見構上 公会堂	原池団地 公民館	山田 掲示板 前	原 太田東地 区農村交 流センター
24日	22日	広坂 公民館	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニュー タウン 公民館

4月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
		×	2	3	4	5
6	×	×	9	10	11	12
13	14	×	16	17	18	19
20	×	×	23	24	25	26
27	28	×	×			

5月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	×	×	×	8	9	10
11	12	×	14	15	16	17
18	×	×	21	22	23	24
25	26	×	28	29	30	×

